

株式会社ドリームフィールド

SDGsの取組

取組・活動内容	株式会社ドリームフィールドは、農産物の栽培や加工品製造から「未来を創造できる農業への挑戦」を目指しています。乾燥・粉末野菜は、賞味期限が長く食品ロスの削減、遠方地域への出荷を可能とし、体積の減量と保冷機能が必要ない事から運搬車両のCO2排出削減に繋がっています。また、近隣の農家より、出荷出来ない不揃いの野菜を頂き、加工(スライス・カット)し販売することで廃棄ロスの削減に貢献しています。栽培、収穫、加工、販売を一貫して担うことでお客様のニーズにお応えし、日本国産野菜で世界を支えます。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 9.12	農産加工品の出荷量増加	出荷量： 3t/年(2021年) →6t/年(2025年)
	社会 1.2.11	複数の生産者と連携し、本来廃棄される農作物で愛知の農産加工物の評価向上に貢献し、地域経済の活性化させる	地域連携協力農家： 4件(2021年)→10件(2025年)
環境 1.2.15	廃棄候補野菜の加工・販売	廃棄野菜の使用量： 15t/年(2021年) →30/t(2025年)	